

株主の皆様へ

アジアNo.1の航空企業グループを目指して



4月1日に代表取締役社長に就任しました伊東信一郎でございます。株主の皆様におかれましては、ANAグループの経営に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2009年3月期は、過去にない原油相場の乱高下に見舞われるとともに、世界同時不況の影響を受け、下半期よりすべての事業分野で需要が急激に落ち込みました。そのような経営環境の中、路線便数の見直し、投入機材の小型化などを行う一方で、全力で費用削減に取り組みましたが、収入の減少を補うには至らず、当期純損失を計上するという厳しい結果となりました。そのため、配当につきましては、

1株当たり1円とさせていただきました。

需要は依然として低迷しておりますが、今下半期には回復の兆しが表れ、2010年からは本格的な回復基調になるものと予測しています。ANAグループでは、過去最大規模の費用削減、グループエアラインの統合、グループ内の本社・本部の統合等を進め、当期利益の黒字化を目指していきます。そして2010年3月の成田空港、同年10月の羽田空港と続く首都圏空港拡充に備えた準備を着実に行ってまいります。

ANAグループは、品質、顧客満足、価値創造でアジアNo.1の航空企業グループを目指すという経営ビジョンを掲げており、株主の皆様からの建設的なご意見に耳を傾けながら、全役職員が一致団結して経営ビジョンの達成を目指していく所存です。

株主の皆様におかれましては、従来と変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2009年6月

代表取締役社長

伊東 信一郎